

プリンス／アンダー・ザ・チェリー・ムーン (1986)

PRINCE UNDER THE CHERRY MOON

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ コメディ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 98分

初公開日 1986/10/04

公開情報 WB

【解説】

「プリンス／パープル・レイン」の大ヒットで次回作が期待された“ロック界の異端児”プリンスが、監督をも務めた、全編モノクロのロマンティック・ライト・コメディ。フランスのリヴィエラで金持ち娘をモノにして結婚しようとしてきたピアニストのクリストファーは、造船王の娘マリーに目を付ける。アプローチにも成功した彼だったが次第に彼女に対する気持ちが本物である事に気が始める。しかしそんな二人の仲を引き裂こうとするマリーの父やクリストファーの恋敵、トレッキーの嫌がらせはますます度を増す……。30年代のハリウッド・ミュージカルを再現したような作風や、プリンスの人柄を地で行くような主人公など、面白そうな要素はあるのだが、ハチャメチャでひとりよがりなストーリー展開や、自分勝手に行動する登場人物の薄っぺらな人物描写など、見るに耐えない作りはまさに最悪状態。唯一クリストファーに扮するプリンスの存在感がゲップが出るほど全面に押し出されている点が“面白い”と言えなくはないが、かえってそれが映画全体を押し潰す結果になっている。

【クレジット】

監督	プリンス	Prince
製作	ロバート・カヴァロ	Robert Cavallo
脚本	ベッキー・ジョンストン	Becky Johnston
撮影	ミヒャエル・バルハウス	Michael Ballhaus
音楽	プリンス	Prince (プリンス&ザ・レボリューション)
出演	プリンス	Prince
	ボブ・キャヴァロ	
	クリスティン・スコット・トーマス	Kristin Scott Thomas
	エマニュエル・サレ	
	ジェローム・ベントン	Jerome Benton
	スティーヴン・バーコフ	Steven Berkoff
	フランチェスカ・アニス	Francesca Annis
	アレクサンドラ・スチュワルト	Alexandra Stewart